

△参考資料1▽

桜川の自然公園化に係る

土浦市長の意見書

桜川は、本市の中央を貫流する河川で、霞ヶ浦と共に貴重な観光資源であり、全市民が河川敷の整備、公園化を望んでいるものであります。

さきに市といたしましても同河川の美化運動を強力に進め、河川清掃を実施してまいりましたが、この「土浦の自然を守る会」も、環境を守る土浦市民会議の中堅組織として、すでに新聞等で報導されているとおり、河川敷のごみ拾いなど環境問題には積極的に取り組み、桜川の県立自然公園化又は、霞ヶ浦筑波国定公園への拡大包含を強く訴えているものでありますので、可及的速かにご検討を賜わり、陳情の趣旨が生かされるよう願うものであります。

なお、具体的提案事項の中にあります土浦市のし尿処理施設対策については、総工費一億四千万円を投じて改善工事契約も締結され、来年三月三十一日まで完成する運びとなっておりますので申し添えます。

昭和四十七年九月二十五日

土浦市長 箱根 宏

△参考資料2▽

洗剤に関する五つの質問

一、合成洗剤と石けんは、どんなふうに違うのですか？

答、石けんは二千年以上前から使われています。原料には、牛脂、ヤシ油など動植物の油脂と苛性ソーダを使っています。したがって公害を引き起こしたり、生物に害を与えたりする心配はありません。

合成洗剤の方は、石油精製の副産物であるアルキベンゼンに濃硫酸と苛性ソーダを作用させて作り出します。(A・B・S)最近石油から合成される高級アルコールと濃硫酸、苛性ソーダを作用させて作ったソフト型のもの(LAS)も出まわっています。

二、合成洗剤は、人体に害がありますか？

答、あります。台所用洗剤を少量飲んで死んだ人もいます。また、手があれたり、湿疹になったりします。

ガンの発生を促進することも明らかになっています。PCB、カドミウムなどの生体内へのとりこみも助けることが知られています。

三、洗剤と公害とは関係がありますか？

答、あります。洗剤の泡は、川は湖の外観を醜くしますが、それ以上に、川の生態を破壊してしまっている